

お知らせ

平成 23 年 6 月 10 日

市光工業株式会社

ICK1107

市光工業株式会社 節電のため 7 月から 9 月までの夏季期間中 全社で休日振り替えを実施

大手自動車部品メーカーの市光工業株式会社（本社：神奈川県伊勢原市板戸、代表取締役社長：オードバディアリORDOOBADI Ali、以下 市光工業）では、夏季の電力不足に対応していくため、7 月から 9 月まで、全社で休日の振り替えを実施することを決定しました。

東日本大震災の影響による電力不足問題に対し、経済産業省・電力需給緊急対策本部より、夏季の電力使用制限策が、経済界・産業界・一般家庭に求められています。日本自動車工業会では、この政府からの要請を受け、夏季の全国的な電力不足への節電対応として、自動車業界全体での休日振り替えの実施や夏期休暇の統一などの方針が決定されました。

市光工業においても、今夏の電力使用量抑制に伴う節電対策として、7 月 1 日（金）から 9 月 30 日（金）までの期間、国内の全ての拠点で、土曜日・日曜日を稼働日とし、代わりに木曜日・金曜日を休日とすることを決定しました。また、夏期休暇についても、一部の製造所と間接部門を除き、例年よりも 1 日多い 8 月 10 日から 19 日までの 10 日間とします（一部製造所と間接部門の夏期休暇は 8 月 11 日から 19 日まで）。

市光工業では、2010 年 8 月に新設した本社社屋（通称「i-Wing」）に、太陽光発電や LED 照明、屋上緑化、効率的な空調システム、高断熱ガラス、庇を設置するなど、かねてより、CO₂ 排出量の低減や省エネに取り組んできました。加えて、同社ではこの夏、空調設定温度の変更や、照明の間引き、点灯時間の縮小化などを同時に行い、一層の節電に努めています。

(参考)

<市光工業とは>

市光工業株式会社は、1903年に創業した、自動車用ランプ、ミラー、その他自動車部品の開発、設計、製造、販売を行う専門メーカーです。1932年には初代ダットサンにヘッドランプを装着し、日本初のプロジェクターヘッドランプや世界初の電動格納式ドアミラーを製品化、現在も次世代の超低消費電力 LED ヘッドランプなど独自の製品開発を行っており、トヨタや日産をはじめとする国内全ての自動車メーカー及び海外メーカー、アフターマーケット向けに製品を供給しています。市光グループは、国内にテクニカルセンターを含め10ヵ所の拠点、中国やマレーシア等アジアを中心に6つの海外拠点を有しており、総従業員数は4,721名(2011年3月末現在)です。国内において、自動車用ランプで約19%、ミラーで約15%の市場シェアを誇っています。

<本件に関するお問い合わせ先>

一般の方からの問い合わせ先

市光工業株式会社
広報担当 金子
TEL : 0463-96-1442

報道関係からの問い合わせ先

市光工業株式会社
広報担当 金子
TEL : 0463-96-1442

(株)VAインターナショナル
田中/亀有
TEL : 03-3499-0016
FAX : 03-3499-0017